

2/17 大学教員より聴く！からだ健康・医療のアレコレ耳より講座
第5回 在宅介護って難しい？

～在宅介護の未来について考えよう～

1. 在宅介護とは？

自立を促す事に着目しました。

介護と介助の違い。

2. 高齢社会と介護問題

現状…介護人材の不足。介護が必要な時間が長い。

①老老介護、認認介護

②8050問題 「80代」の親が「50代」の子どもの生活を支えるという問題。

3. 在宅介護の体制整備

◎地域包括ケアシステム

医療・住まい・介護を柱に地域で「自分らしい生活」を最後まで送ることを支援。

◎地域包括ケアセンター（小松市内に10センター有ります。）

◎介護保険制度（要支援1,2・要介護1～5の認定）

4. ロボット技術がもたらす在宅介護の未来

ロボット技術が応用され、6分野に分類して、良く分かりました（移乗支援、移動支援、排せつ支援、見守り・コミュニケーション支援、入浴支援、介護業務支援）。在宅よりも、老人ホーム等の施設で多く活用されているが、課題も多い。

◎感想

現在、要支援1の私は週1回デイサービスに行っており、興味を強くしました。視野が広がりました。

皆様熱心に聞き入っておられました。“あなたは、どこで誰に、どの様に介護されたいか？”の言葉が、身にしみて来ます。

こまつ市民大学サポーター 湯野